

※本資料は当社ホームページで公開しております動画「CAMベトナムウィークリー(毎週月曜更新)」を元に作成しております。右のQRコードからご視聴いただけます。



情報提供用資料

2024年11月5日

CAMベトナムウィークリー (先週のVN指数：10/25-11/1)



	週間	月間	YTD
VN指数	0.17%	-0.76%	11.06%
VN30指数	0.01%	-0.97%	17.16%
VN中型株指数	-0.02%	-1.00%	8.11%
VN小型株指数	0.55%	-0.56%	1.95%

先週のVN指数は1,252.72ポイントから1,254.89ポイントへと小幅ながら+0.17%の上昇に転じました。先週は米長期金利の上昇に一服感が出たことで、通貨ベトナム・ドンが米ドルに対して持ち直したこと、ベトナムの主要企業が堅調な7-9月期決算を発表したことなどを背景に底堅さを示しました。週末には前日の米国株の下落などを受けて反落しましたが、週間では上昇となりました。規模別に見ますと、大型株のVN30指数が+0.01%、中型株指数が-0.02%と、それぞれ前週末の水準をほぼ維持しました。一方、小型株指数が+0.55%と反発しております。

	週間	月間	YTD
為替レート (ドン対円レート)	0.38%	-0.97%	2.96%

通貨ベトナム・ドンにつきましては、円に対しては+0.38%と上昇を続けております。一方、ドル円相場は、10月27日投開票の衆議院選挙で連立与党が大幅に議席を減らし、政治の不透明感が強まったことで、ドル高円安となりましたが、週末にかけては植田日銀総裁が金融政策決定会合後の記者会見で追加利上げを探るスタンスを示したことで、ドル安円高に転じ、週間ではほぼ変わらずとなりました。

セクター	騰落率	セクター	騰落率
金融	0.5%	素材	0.6%
不動産	-1.0%	公益事業	-0.6%
生活必需品	-2.2%	エネルギー	-0.2%
一般消費財	0.1%	情報技術	0.5%
資本財	0.3%	ヘルスケア	0.0%

セクター別に見ますと、5セクターが上昇いたしました。素材が+0.6%、金融が+0.5%とそれぞれ反発しております。一方、生活必需品が-2.2%、不動産が-1.0%と、それぞれ続落となっております。



銘柄名[ティッカー]	騰落率	銘柄名[ティッカー]	騰落率
サコムバンク（金融）[STB]	+4.6%	ビンホームズ（不動産）[VHM]	▲5.4%
ベトナム国際銀行（金融）[VIB]	+3.3%	マサングループ（生活必需品）[MSN]	▲3.5%
ハトインバンク（金融）[CTG]	+2.9%	ベトナム乳業（生活必需品）[VNM]	▲3.2%

大型株VN30指数構成銘柄の騰落率を見ますと、大手民間銀行のサコムバンクが+4.6%、中堅民間銀行のベトナム国際銀行が+3.3%、大手国営銀行のハトインバンクが+2.9%と、それぞれ反発しております。一方、下落銘柄は不動産開発大手のビンホームズが、-5.4%、複合企業のマサングループが-3.5%と、それぞれ続落いたしました。また、ベトナム乳業が-3.2%と反落いたしました。

VN指数直近1年の推移



先週のVN指数は持ち直しの動きとなりました。7-9月期の企業業績は、前年同期比で堅調な増益を示しております。また、10月の製造業購買担当者景気指数は51.2と、台風の悪影響を受けた9月の47.3から大きく改善し、好不況の分かれ目とされる50を再び上回ってまいりました。一方、バリュエーション面では、足元の予想PERが10.4倍と過去平均を下回る水準にあり、依然として割安感が注目されます。

以上